

(隊員氏名: たかはし みね)(所属:子育て推進課)

隊員プロフィール



【年 齢】 41歳

【出身地】 仙台市

【前 職】 保育士

【着任時期】 R7.4月～

活動のテーマ・概要

- 里山環境を活かした幼児保育の場づくり
- 児童センターと連携した保育環境づくり
- 民間で展開するサードプレイス等との連携
(交流の場づくり)
- 里山留学等の新たな保育機会の創出
- 地域住民と連携した新たな保育メニューの開発

長井市で活動してみての感想

○子育て推進課として初めての地域おこし協力隊として受け入れていただきました。前例がない中でも柔軟に活動ができるよう考えていただきありがとうございます。
○里山のすそ野にある やまがたもいもりの森(以下もいもり)に関わる中で自然の豊かさ美しさをたくさん感じていると同時に、その大変さもまた学んでいます(ネガティブな意味ではなく、自然相手ではままたまらないこともあって当たり前、と謙虚である)。

令和8年度の活動について(現在の状況)

○任意団体長井子ども×里山研究所の立ち上げと“サードプレイス”「コドサト」スタート

もいもいをフィールドに子どもたちがあいのままにいられること 時間 空間 仲間の三つの“間”を大事にした場づくりをこころがけています。

毎週月曜日(10:00～15:00)と金曜日(10:00～18:00)にオープンしています。現在登録数が9名で学校や他施設とも併用しながら毎回5、6名が通ってきています。



○児童センター&すみれ学園×やまがたもいもりの森連携事業スタート

長井市里山保育プログラムとして、各施設の子どもたちがいもいもりに来て過ごす機会をつくっています。今年度は各施設とも2回(西根は5回)を予定しています。まずは普段と違う環境であそび過ごす体験を重ねながら今後どんな連携をしていけるかを考えていきます。



子どもたちの様子はもいもりのInstagramにて発信中です



↑子どもたちがたのしめそうな遊具を作ったり、それらの点検、手入れ、草刈り、ソーニングetc…。こうした活動を行うための地道な環境整備を日々行っています。

○西根児童センター内の保育環境整備

センター職員さんの意見を聞きながら子どもたちのあそびが安心・充実したものになるよう施設内の環境づくりをお手伝いしています。



これからやってみたいこと、今後の抱負など

○児童センターの受け入れがはじまったところで、民間の保育施設等からの問い合わせも出てきています。今後も長井市内外の保育施設、学童や児童発達支援施設などの受け入れを積極的に行っていきたいです。また、自分自身がそうした施設にお邪魔して子どもたちや職員の皆さんと関係づくりをしていくことも考えています。
○森のようちえんセミナーや、保育環境の研究会、園視察、フッシュクラフトインストラクター講習等の研修会への参加を通して、学びを一層深めていこうと思っています。